

SID R

滋賀県感染症情報

SHIGA Infectious Diseases Report

《週報》

第2巻第20号

第20週(5月13日～5月19日)

発行年月日:平成14年(2002年)5月24日

発行:滋賀県立衛生環境センター内

滋賀県感染症情報センター

電話 077-537-3051 FAX 077-534-3936

1) 全数報告の感染症(1類～4類)

感染症類型	疾患名	報告数 (20週)	累積報告数 (1週～20週)	平成13年 報告数
1類感染症	報告なし	0	0	0
2類感染症	細菌性赤痢	0	4	4
	パラチフス	0	1	0
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	0	1	44
4類感染症	アメーバ赤痢	0	4	5
	急性ウイルス性肝炎	0	0	2
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	2
	後天性免疫不全症候群	0	1	6
	ジアルジア症	0	0	1
	ツツガムシ病	0	0	2
	梅毒	0	3	6
レジオネラ症	0	0	1	

2) 定点把握の対象となる4類感染症

疾患名	定点当たり患者数		
	20週	増減	14週～19週
インフルエンザ	0.02		0.55
咽頭結膜熱	0.69		0.09
A群溶連菌咽頭炎	0.44		0.29
感染性胃腸炎	5.03		3.85
水痘	3.06		2.28
手足口病	0.13		0.04
伝染性紅斑	0.22		0.44
突発性発疹	0.50		0.54
百日咳	0		0
風疹	0		0.02
ヘルパンギーナ	0		0.10
麻疹	0.28		0.19
流行性耳下腺炎	0.97		0.96
急性出血性結膜炎	0		0.02
流行性角結膜炎	1.14		0.36
急性脳炎	0		0
細菌性髄膜炎	0.14		0
無菌性髄膜炎	0.29		0.07
マイコプラズマ肺炎	0.57		0.31
クラミジア肺炎	0		0
成人麻疹	0		0

* 増減は、平成14年14週～19週の平均に対する今週との比較
増加 減少 変化なし

* 太字は、今週の注目される疾患です。

全国集計などの詳細な集計結果は、**国立感染症研究所感染症情報センターのホームページ**において公表されています。
(<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>)

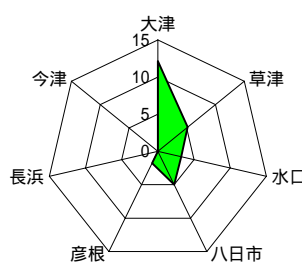
3) 今週のトピックス

咽頭結膜熱、感染性胃腸炎、水痘は急増

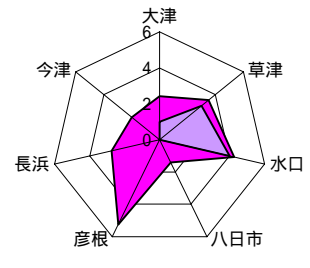
滋賀県における定点当たり患者数について、平成14年14週～19週の平均と平成14年の20週を比較すると、先週と同様に今週も増加傾向を示す感染症が多く見られます。また、感染性胃腸炎、水痘、流行性角結膜炎、咽頭結膜熱、麻疹の保健所別発生状況は下記のグラフおよび表のとおりです。

疾患別・保健所別定点当たり患者数(人)

感染性胃腸炎



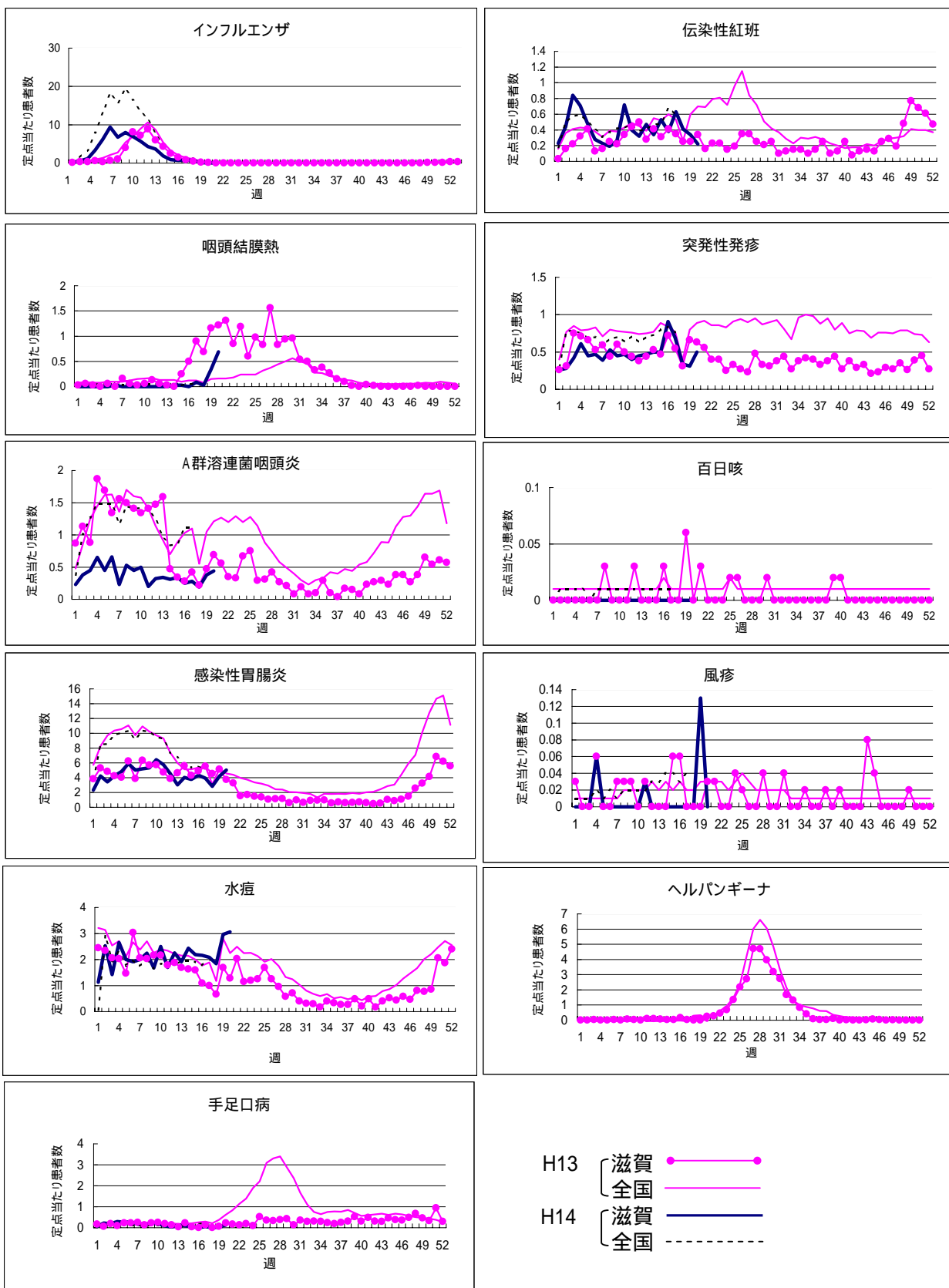
水痘、流行性角結膜炎



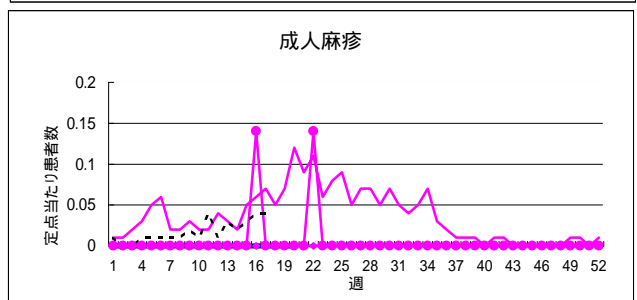
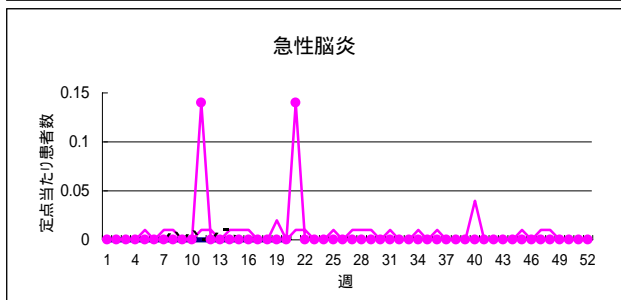
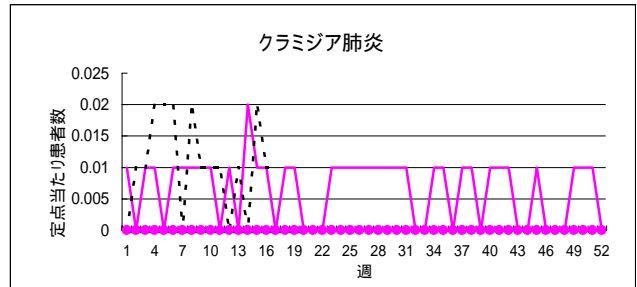
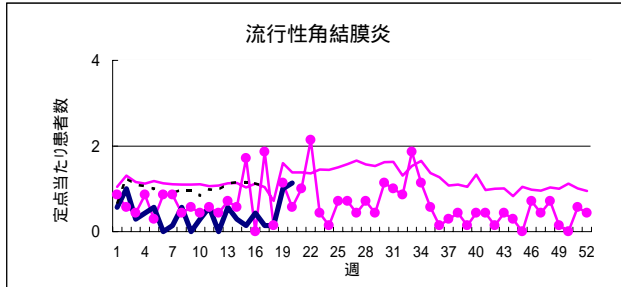
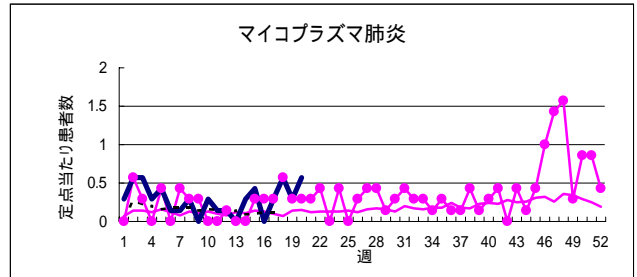
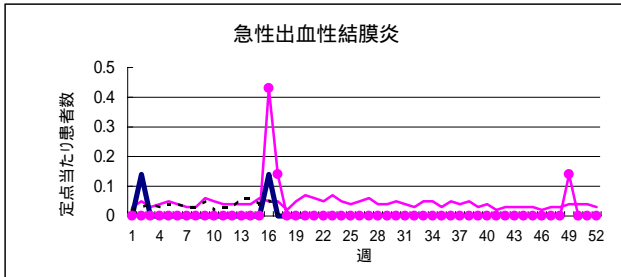
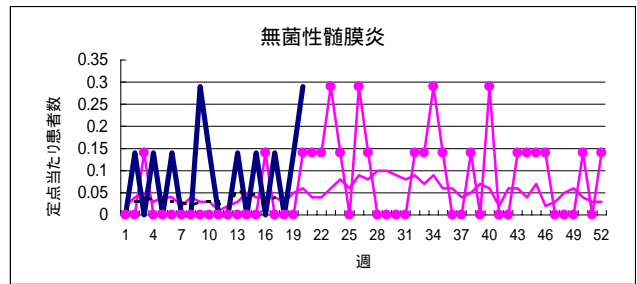
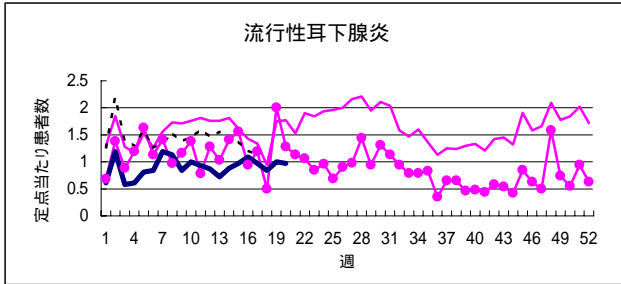
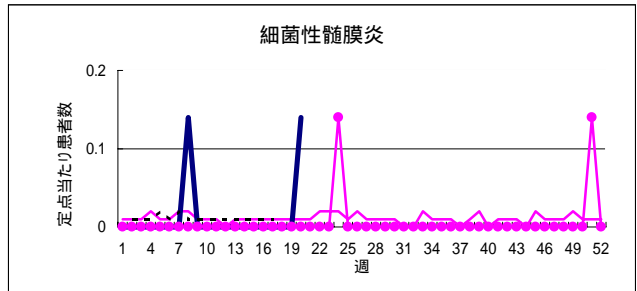
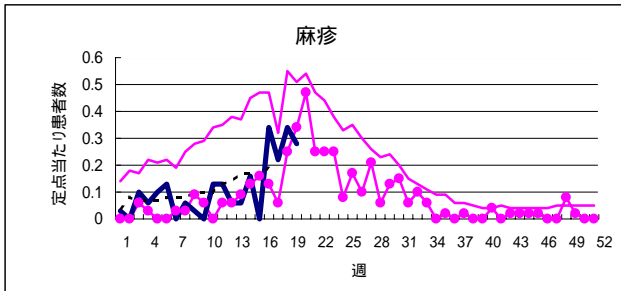
■ 水痘 □ 流行性角結膜炎

保健所	咽頭結膜熱	麻疹
大津保健所	3.14	0.14
草津保健所	0	1.33
水口保健所	0	0
八日市保健所	0	0
彦根保健所	0	0
長浜保健所	0	0
今津保健所	0	0

疾病別定点当たり患者数 (平成14年第1週～第20週)



疾病別定点当たり患者数(平成14年第1週～第20週)



H13 { 滋賀 ●——●
 { 全国 ————
 H14 { 滋賀 ————
 { 全国 - - - - -